

中学部



<ピンポン玉プットイン>

効果・おすすめポイント

- ・手元を見やすい。
- ・自立課題でやりやすい。

使い方

- ・ピンポン玉を手のひらで押し込む。



<ファスナー>

効果・おすすめポイント

- ・手元を見やすい。
- ・最初と最後が分かりやすい。

使い方

- ・ファスナーを開けたり、閉めたりする。



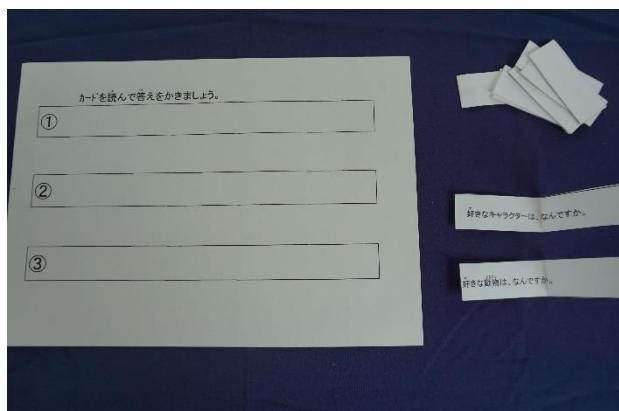
<デカシャトル>

効果・おすすめポイント

- ・シャトルが大きいため、ねらいやすい。

使い方

- ・竿につるした状態で打つと戻ってくるので、繰り返し練習する。



<質問くじ>

効果・おすすめポイント

- ・意欲的に自分のことを考え、表現することができる。

使い方

- ・袋の中からくじを引き、その答えをプリントに書く。



<ピザづくり>

効果・おすすめポイント

- 必要な情報を読み取る力を育てる。

使い方

- 具体名や数などの情報が載っている指示書を見て、具材チップを操作してピザを完成させる。



<キャップさし>

効果・おすすめポイント

- 色や位置の学習。

使い方

- 図案通りにキャップをさす。



<マッチングフェルトボール>

効果・おすすめポイント

- 食具の使い方
- 色のマッチング

- 手指操作
- 指示を聞く力

使い方

- フェルトボールを割り箸でつまみ、同じ色のケースに入れたり、教員からの指示通りの色を番号の書いたケースに入れたりする。



<裂き織り>

効果・おすすめポイント

- 使い古しのシーツやTシャツを使って作る。
- サステナブルな活動を知る。

使い方

- 裂く
- 糸くずを取る
- 織る



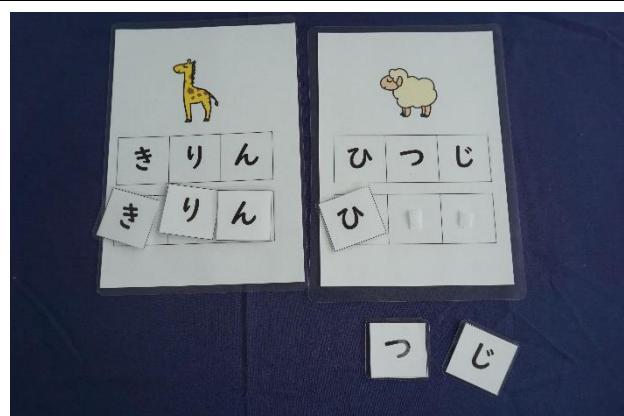
<仲間あつめ>

効果・おすすめポイント

- ・場面に応じた道具の使い分けを知る。

使い方

- ・生徒がシートの上にイラストを貼る。



<文字の構成>

効果・おすすめポイント

- ・アイコン(イラスト)と名称の全体像を構成する。
- ・文字を対応させることができる。

使い方

- ・文字チップを下段のマスに貼り付ける。



<棒とビーズの弁別>

効果・おすすめポイント

- ・運動や触覚により、物の「違い」を区別する。
- ・棒やビーズの「入れる方向」が分かる。

使い方

<分類>・容器(2種類)を呈示し、棒又はビーズのいずれかを呈示する。

- ・適した容器に棒又はビーズを入れる。

<選択>・容器いずれか一つと、棒・ビーズ2つの選択肢を呈示する。

- ・容器を見て、棒とビーズどちらか適したもの選び、容器に入れる。



<フェルトボールを使った

手指トレーニング>

効果・おすすめポイント

- ・集中力、思考力、巧緻性の向上。

使い方

・写真と同じ並べ方の模倣など、テーマに合わせた自由な発想で楽しみながら、箸やトングの練習に集中して取り組むことができる。



<パネルシアター（生活）>

効果・おすすめポイント

- ・聞くことに重点を置いた音楽の授業などでも、観たりリズムを感じたりして、楽しむことができる。

使い方

- ・曲や歌詞、リズムに合わせて。パネルをボードに貼る。
- ・季節や行事に合わせて、選び使う。
- ・授業の導入で子どもたちに何を貼りたいか（持ちたいか）を設定すると、参加型のシアターになる。